

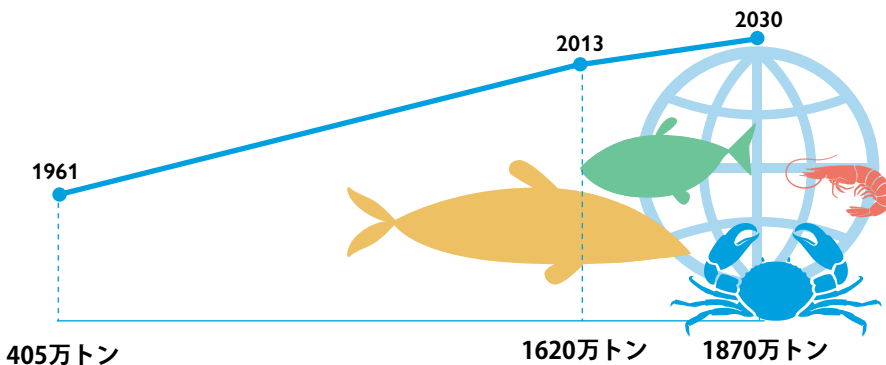
GLOBAL SUSTAINABLE SEAFOOD INITIATIVEとは？

世界水産物持続可能性イニシアチブ (GSSI - Global Sustainable Seafood Initiative) は世界の水産物の持続可能性を目標とした国際的パブリックプライベートパートナーシップ

国際的で持続可能な水産業の共同目標を持った多様なステークホルダーが連携でき、情報共有できるプラットフォーム

我々は有限な惑星に住んでいる。世界中で増加している魚介類の需要を満たすために上昇する水産物の生産量と同じく、生産活動が環境に及ぼす影響への懸念も高まっている。

世界の水産物の生産推移



水産物認証スキームの基準に基づくことで漁業や養殖業の持続可能性が確保できる。だが、様々な認証プログラムが市場に乱立しており、それぞれの質や厳しさにばらつきがあるため、生産者、水産企業や消費者はどの認証スキームがもっとも信頼性が高いか把握できなかった。GSSIは漁業・養殖業そのものの持続可能性を審査するものではなく、漁業や養殖業を審査する認証プログラムがFAOの「責任ある漁業のための行動規模 (Code of Conduct for Responsible Fisheries) や「水産物エコラベルのガイドライン」 (Guidelines for the Ecolabelling of Fish and Fishery Products from Marine Capture Fisheries) を満たしているかを確認する役割を果たしています。



こういった複雑な課題に取り組むため、2015年9月の国連総会で採択された「可能な開発のための2030アジェンダ」(2030 Agenda for Sustainable Development) と題する成果文章で17の持続可能な開発目標 (SDGs—Sustainable Development Goals) が位置づけられた。GSSIの国際的パブリックプライベートパートナーシップ及びグローバル・ベンチマーク・ツールは、水産業界に関連する以下のSDGsを促進する：

- 8. 働き甲斐も経済成長も
- 12. つくる責任、つかう責任
- 14. 海の豊かさを守ろう
- 17. パートナーシップで目標を達成しよう

GSSIについて詳しくはサイトwww.ourgssi.org、をご参照ください。もしくはsecretariat@ourgssi.org、+31-6-26-93-52-97にご連絡ください。

GSSIの役割

- 国際的で持続可能な水産業の共同目標を持った多様なステークホルダーが連携でき、情報共有できるプラットフォーム
- グローバル・ベンチマーク・ツールを運営し、水産物認証スキームがFAOガイドライン*を満たしているか認証するので透明性と信頼性を提供する。
- 水産物認証スキームの改善を推進することで、世界で通用する地域毎の解決策につながる。
- 透明性と信頼性を向上することで、水産企業は適正な認証水産製品を選択できる。
- 重複をなくし、水産物認証スキームの運営効率化によりコスト削減をもたらす。

GSSIグローバル・ベンチマーク・ツールを自社の調達方針の参考として活用している企業・団体



*参考：
FAO「海面漁業における水産エコラベルの認証スキームの国際的なガイドライン」、
FAO「養殖業及び内水面漁業に関する認証スキームの国際的なガイドライン」、
FAO「養殖業に関する技術指針」